



京都桃山ライオンズクラブ結成50周年記念

チャリティ・コンサート

風の巡礼

The Wind Pilgrimage

風は楽の音となり心を巡る 言の葉はリズムとなり命に礼を尽くす



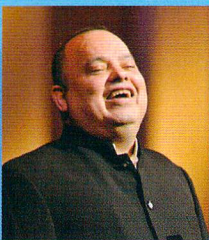
渡辺 貞夫(アルトサククス)



市原 悦子(朗読)



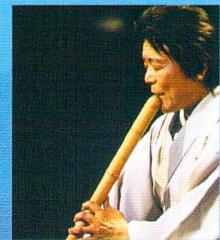
三木 敏悟(作・編曲&指揮)



新垣 勉(テノール)



楽演団☆五束六文(演奏&コーラス)



中村 明一(尺八)

友情出演：同志社大学ザ・サード・ハード・オーケストラ

2011 10/16日

京都会館 第一ホール

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13番地
TEL:075-771-6051(代) FAX:075-752-7290

17:30開演(開場17:00)

【料金】大人:5,000円 中学生以下:2,000円(消費税込)

本コンサートにおける収益金は全額、東日本大震災の被災者、及び視覚障害者のために寄付します。
チャリティコンサートのため、視覚障害の方等の招待席エリアがありますので予めご了承ください。

チケット発売日 2011.7月29日(金)

京都会館プレイガイド: 075-771-6056

ローソンチケット: 0570-084-005 / Lコード52204 チケットぴあ: 0570-02-9999 / Pコード146-251

CNプレイガイド: <http://www.cnplayguide.com/> (PC&携帯共通) 0570-08-9990(10:00~18:00 オペレーター対応)

セブンチケット: セブン-イレブン店内設置 マルチコピー機にてお申込頂き、レジにてお支払い頂きます。



【主催】京都桃山ライオンズクラブ 【後援】京都府教育委員会 京都市教育委員会



風の巡礼

The Wind Pilgrimage

2011年10月16日、京都会館第一ホールに於いて、京都桃山ライオンズ・クラブ主催により同クラブ結成50周年記念イベントとして、極めてユニークなチャリティ・コンサートが開催される。本コンサートで世界初演される新作組曲「風の巡礼」は、先の大震災により失われた多くの命のための鎮魂歌として、また、残された人々への応援歌として、鬼才**三木敏悟**が書き下ろした渾身の創作ジャズ組曲である。主役は、世界に誇る日本の至宝、**渡辺貞夫**(アルト・サクソ)、そして、国民的大女優であり、稀代の語り部でもある**市原悦子**(朗読)。脇を固めるのは、オンリーワン・テノール歌手**新垣勉**、古典から現代音楽にまで精通する名手中村明一(尺八)、そして、唯一無二の実力派個性楽団、**楽演団☆五束六文**。更に、学生ビッグバンドの名門であり、全国コンテストでは常時上位に入る**同志社大学ザ・サード・ハード・オーケストラ**が京都から特別友情出演し、ジャズ、現代音楽、演歌、邦楽等を融合させながら**演奏と朗読、歌・コーラスが三位一体となった、珍しくも感動的な音世界**が展開される。

出演者プロフィール



渡辺 貞夫 (サクソ奏者)

1933年宇都宮市生まれ。18歳で上京後、秋吉敏子のコージー・カルテットをはじめ数々のバンドへの参加、パーカー音楽大学への留学等を経て、日本を代表するトップミュージシャンとして、ジャズの枠に留まらない独自のスタイルで世界を舞台に活躍。
2005年「愛知万博」では政府出展事業の総合監督を務め、中でも自身のプロデュースによる公式イベントでは世界中から集まった子ども達400人との、国境や文化を越えた歌とリズムの共演という長年の夢を実現させ、それらの活動は海外へ広がる。今年4月、ジャカルタのテレビ局主催による震災義援ライブ番組「Indonesia's Sympathy for Japan」にゲスト出演。現地のミュージシャンや子ども達とメッセージ・ソング「Share the World」等を演奏した模様が放映され話題となる。今年音楽活動60周年を迎え、秋には待望のニューアルバムを発表すると共に、各地で記念コンサートが予定されている。78歳になった今でも精力的に演奏活動を行う生涯現役プレイヤーのその姿は、世界中の老若男女に勇気と感動を与えている。 <http://www.sadao.com/>



市原 悦子 (女優)

千葉県生まれ 劇団俳優座出身
歌や踊り喜劇などに傑出した才能を示し舞台、テレビ、映画で活躍。舞台では「あらしのよるに」「ゆらゆら」など
テレビでは人気シリーズ「家政婦は見た!」をはじめ「まんが日本昔ばなし」の声優としても広く知られる。
映画では「黒い雨」「わらびのころ」など出演多数。
1986年には都民文化栄誉賞を受賞。
1990年映画「黒い雨」で日本アカデミー賞最優秀助演女優賞受賞
1999年「ディア・ライアー」2009年「ゆらゆら」にて読売演劇大賞優秀女優賞受賞
市原悦子CDライブラリー 1～3 発売中
市原悦子朗読ライブラリー(戦争童話シリーズ)発売中



三木 敏悟 (作・編曲家・指揮者)

旧満州国鞍山市生まれ。国際基督教大学卒業後渡欧、約6年間欧米を放浪する旅を続ける。この間ウイーン市立コンサトリアム、パーカー音楽大学(作編曲)に学ぶ。
帰国後、高橋達也と東京ユニオンに在籍。77年、デビュー作「北欧組曲」で日本ジャズディスク大賞を受賞。78年、自己のオーケストラ「三木敏悟 & インナー・ギャラクシー・オーケストラ」を結成し「海の誘い」を発表、二年連続でディスク大賞を受賞。その後、アメリカやイギリスでもジャズ・オーケストラを結成し、数々の話題作を発表しながら、国際ジャズ・フェスティバルへの出演等、海外でも活躍。
また、「釣りバカ日誌」等の映画音楽やテレビ・ドラマ、舞台演劇・ミュージカル・舞踊音楽の制作や、中本マリ(ジャズディスク大賞特別賞)、松本英彦(芸術祭大賞)、レイ・パーカー・ジュニア等のプロデュース実績も多数ある。
一方で、山野ビッグバンド・コンテストの審査員を30年以上務め、大学で教鞭を取るなど、後進の指導にもあたっている。



新垣 勉 (テノール歌手)

「日本人離れた明るさを持つ、この声はラテン系のお父さんがくれた宝物!」と、ヴォイス・トレーナーの世界的大家、アンドレア・パランドーニ氏が絶賛した声は、深く澄み渡り、愛と慈しみに満ちて、聴く人の魂を揺さぶり、安らぎと勇気を与える。
全盲、天涯孤独の逆境を乗り越え、自分を救ってくれた音楽の素晴らしさを伝えるために、「オンリーワンの人生を大切に!」と青少年の心に呼びかけるコンサートを継続展開。
戦後の沖縄に生まれたアーティストとして世界平和へのメッセージを発信し続ける姿勢は多数のメディアでも紹介されている。歌手生活30周年を迎え、今年は全国でのコンサートや講演を予定している。最新作「アラガキジブリ」他、CDアルバムも多い。



中村 明一 (尺八奏者・作曲家)

横山勝也師、多数の虚無僧尺八家に師事。米国パーカー音楽大学およびニューイングランド音楽院大学院にて作曲とジャズ理論を学ぶ。虚無僧に伝わる古典音楽をライブワークとしながらも、ロックから現代音楽に至るまで幅広く活動。世界30カ国余150都市以上で公演。自ら捜しあて極めた日本古来の呼吸法「密息」と、独自に開発した方法による循環呼吸を自在に操る。作曲活動も活発に行い、NHK、ドイツ国営放送など各方面より委嘱作品多数。CD「虚無僧尺八の世界」シリーズ(文化庁芸術祭レコード部門優秀賞)、ほか作品にて第19回松尾芸能賞、第18回文化庁舞台芸術創作奨励賞など受賞多数。著書に『倍音』(春秋社)、『「密息」で身体が変わる』(新潮社)。大河ドラマ「天地人」劇中音楽の尺八演奏も担当した。音楽大学や大学院で講師も務める。 <http://www.kokoo.com>



楽演団☆五束六文 (楽団)

(左より)女里軒乃康兵衛(Pf)、弦州濱乃颯太(B)、船山乃弘助(Dr)、三郷田楽乃鷹城(Gt)、加賀乃お新(Vo)、戸隠乃マリー(Vo)、伊予乃愛理(Vo)、駿河乃あさみ(Vo)

04年、新しいジャズ演歌バンドを目指して実験的に結成され、試行錯誤を経て現在の編成になった。女性4人によるソロ・ヴォーカルとコーラスを軸に、男子4人のリズム・セクションが自由な即興演奏を繰り広げるユニークなスタイルは「ネオ・ジャパネスク〜新日本様式」と呼ばれる。確かな技術と高い音楽性を持ちながらも、ライブやコンサートでは口上や小芝居、談話や踊りも取り入れショーアップされた舞台を見せる。レパートリーもジャンルに関係なく、オリジナル作品からカバー物まで揃えている。明日のスターを夢見る新人実力派バンド。



同志社大学 ザ・サード・ハード・オーケストラ (楽団)

Sax: 野呂直輝、田中純子、清水祈、岸本竜弥
Tb: 三宅明香里、小畑壮平、畑山真衣香
Tp: 松本玲奈、横井祐輔、五十川宜孝、網村早紀、井本晴華
Ds: 神家 佐嗣 Key: 西山勇世 Ba: 中川貴暁
Gt: 榊原誠 F.Hrn: 濱口桃子、和田絢香

同志社大学軽音楽部に所属するジャズ系ビッグバンドで、名門中の名門オーケストラとして各方面から絶賛されている。オーソドックスなビッグバンド・ジャズからコンテンポラリー・ジャズやロック、フュージョンまでこなし、最近ではヨーロッパ・ジャズを中心に多彩なジャンルに挑戦している。全国大学ビッグバンド・コンテストでは常に優秀な成績を納め輝かしい受賞歴と実力を誇る。卒業生の中には現在プロとなって活躍しているミュージシャンも多い。

STAFF

演出:高橋一郎 舞台監督:種倉保夫 音響:神成芳彦/太田裕二(AQON STUDIO) 照明:小向康弘/阿部珠紀(R-III)
デザイン:樽床美花(オフィスぶちとまと)/鈴木孝史 題字:岡野あい子 Special Thanks:北澤康隆
制作:(株)夢人蔵/(株)トリプルハーツ岡野真由美